

長野県内  
地域おこし協力隊  
OB・OG大歓迎!

“信州で暮らす”魅力をオール信州で発信!!

つ

市町村  
×  
市町村

な

地域  
×  
未来

ぐ

ヒト  
×  
ヒト

一緒に

つないでくれる仲間を募集します!

信州移住コネクター

- 県地域おこし協力隊募集 -

# 長野県の移住等促進の特徴と目指す姿

## 県

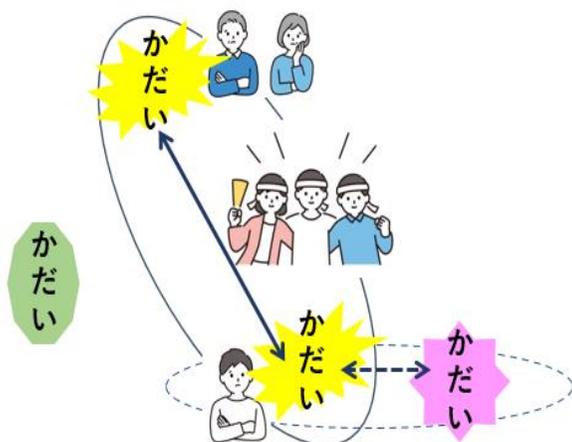
- ・県土が広く、77の町村や10の圏域の個性があるため、地域の実情に合わせた取組が必要。

## 市町村

- ・77の市町村があり、小規模な町村も多い
- ・市町村の数が多いため、垣根を超えた広域的な取組も必要

**小さな単位で競うのではなく、広域で協力して取り組むことで成果が出る！**

隊員が市町村のハブとなり、課題を拾い上げ、人々の輪を広域的に繋げていく



- ・広域的にコミュニケーションを取り、ワンチームで動く土壌ができ、地域も住民もHappyになる。
- ・それを知った長野県ファンの移住が加速し、新たなつながりや価値観が地域にもたらされる！

# 信州移住コネクターとは

## コンセプト

☺ **担当する地域**（東信、中信、南信、北信の4地域）の、  
**県と市町村、市町村どうし、キーパーソンと行政…**  
**色々な人達を“つなぐ”ことがお仕事です！**



## 具体的な業務

担当エリアに人の流れを作り、移住や二地域居住等の関係人口の創出・拡大を目指して

- ▶ 担当地域の課題や掘り起こした魅力を踏まえ、移住者としての目線も活かし、移住・二地域居住希望者向けのセミナーを企画、開催してください。
- ▶ 地域の独自性を踏まえたアイデアを踏まえ、移住者交流会を県と連携して企画・開催してください。
- ▶ 移住施策に関わるキーパーソンたちとの連携の場をつくり、繋がることで、地域独自の課題に広域的に取り組むネットワークを作ってください。
- ▶ その他、地域の魅力を高め、発信するため、創意工夫をこらした独自の企画を実施してください。

## 契約内容

- ・ 契約期間 令和7年8月頃～令和10年3月31日（年度ごと契約締結）
- ・ 委託料（生活支援金、活動費）は指定の月に契約金額の1/5ずつ概算払い請求可能です
- ・ 委託から開始3か月は、週に2日程度長野県庁で打合せや、県の移住施策を地域振興課 信州暮らし推進係職員とともに取り組み、マインドの構築をします。（頻度等は調整可能）

# 令和7年度のスケジュール（目安）

## チームビルディング

- ・週2日程度、コネクターが集まり連携を深める。
- ・職員とともに移住希望者向けセミナーを企画・開催しノウハウを習得するとともに、県の移住施策を学ぶ。

9月20、21日  
ふるさと回帰フェア

## 移住者交流会

- ・1人1回ずつ開催

## 成果報告会

- ・今年度の取組の報告会をオンラインで実施。
- ・県庁、地域振興局、市町村移住促進関連部署職員だけではなく興味のある職員、県内の地域おこし協力隊など、広く参加を予定。
- ・これを機に次年度の取組に繋がることも期待。

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- ・この期間から地域での活動をスタートしてください！  
(地域振興局や管内市町村の移住担当職員等との関係づくりや意識合わせなど)

## コネクター向け研修

- ・広域的に活動する際の心得
- ・市町村隊員との違い
- ・課題や魅力の見つけ方など

## 移住者セミナー

- ・隊員主導企画

## (移住者セミナー)

- ・出来る方は、年度末のイベント閑散期にもう一回

- ・毎月1回以上、地域振興局職員①、信州暮らし案内人・移住相談員②、地域振興課信州暮らし推進係職員（全体③、個別④）それぞれ定例の打合せを実施。
- ・毎週1回以上、伴走支援者と定例の打合せを実施。  
※定例の打合せに縛られず、適宜相談できます！

# 私たちが求める人物像

- 市町村の枠を超えて、広域的に繋がりをつくり、課題解決に取り組んだり、まだ活かしきれていない魅力を掘り起こして、地域を元気にしたい方！
- 移住促進をはじめとする関係人口施策に取り組んだことがある方！
- 行政・地域・住民との協働の必要性を理解し、関係者とのコミュニケーションをしっかりと取りながら活動に取り組める方！
- 地域の抱える課題の分析やその解決、成果の情報発信に意欲的に取り組める方！
- 卒隊後も、県内で起業又は就業し、定住する意思のある方。



※詳細は公募型プロポーザル実施広告をご覧ください